

平成 22 年 10 月 6 日

各 位

三井不動産株式会社
三井不動産レジデンシャル株式会社
東電不動産株式会社

【神宮前一丁目民活再生プロジェクトにおける保全緑地】 「生物多様性保全につながる企業のみどり 100 選」に認定

- 三井不動産グループならびに東電不動産株式会社が開発いたしました「神宮前一丁目民活再生プロジェクトにおける保全緑地」が財団法人都市緑化基金主催（後援：国土交通省、社団法人日本経済団体連合会、株式会社日本経済新聞社）の「生物多様性保全につながる企業のみどり 100 選」に認定されましたのでお知らせいたします。
- 「生物多様性保全につながる企業のみどり 100 選」は、企業が取り組む身近なみどりの保全・創出・活用の優良な事例を“SEGES 生物多様性特別認定 100 選”として公表し、地球環境を視野に入れた（Think Globally）、足元から取り組む生物多様性保全活動（Act Locally）を推進することを目的としています。

【神宮前一丁目民活再生プロジェクトにおける保全緑地】

- ・「神宮前一丁目民活再生プロジェクト」は、PFI 事業として整備する警察施設、付帯事業として建設する住宅棟（パークコート神宮前）、商業・オフィス棟（神宮前M-SQUARE）から構成。
- ・樹木約 120 本など既存の緑を保存・活用しながら、施設整備を行うことにより、周辺環境との調和を図りながら、都心エリアに希少な憩いと潤いの場を創出。
- ・保全緑地は、非常時における避難広場の機能も有し、建物内に設置された防災倉庫と合わせて地域の防災拠点となる。



パークコート神宮前・保全緑地



保全緑地



パークコート神宮前・店舗



パークコート神宮前 住戸から望む

<添付資料>神宮前一丁目民活再生プロジェクト概要

◆全体概要

所在地：東京都渋谷区神宮前一丁目4-4（地番）
交通：東京メトロ千代田線・副都心線「明治神宮前」駅徒歩6分
JR山手線「原宿」駅徒歩8分ほか
敷地面積：19,227.04㎡（5,816.17坪）
*交通表記はパークコート神宮前に対応。

◆住宅棟「パークコート神宮前」

分譲住宅事業主：三井不動産レジデンシャル株式会社、東電不動産株式会社
事業形態：定期転借地権付分譲マンション（土地所有者：東京都、借地期間 約50年）
敷地面積：13,452.16㎡（4,069.27坪）
延床面積：47,632.22㎡（14,408.74坪）
構造規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上16階地下3階（高さ 約56m）
総戸数：385戸（他に店舗3区画）
専有面積：37.09㎡～169.94㎡
事業スケジュール：平成18年12月着工／平成21年3月竣工／平成21年4月入居
デザイン監修：隈研吾建築都市設計事務所、株式会社コイケデザインマネジメント
設計施工：株式会社竹中工務店
販売：三井不動産レジデンシャル株式会社
管理：三井不動産住宅サービス株式会社

◆オフィス・商業棟「神宮前M-SQUARE」

事業主：三井不動産株式会社（土地所有者：東京都、借地期間 約50年）
敷地面積：2,543.35㎡（769.36坪）
構造規模：鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造 地上10階地下1階
延床面積：10,560.31㎡（3,194.49坪）
スケジュール：平成18年12月着工／平成21年2月竣工
デザイン監修：隈研吾建築都市設計事務所
設計施工：株式会社竹中工務店

◆警察施設

敷地面積：3,231.53㎡（977.53坪）
構造規模：鉄筋コンクリート造 地上15階地下2階
スケジュール：平成18年12月着工／平成21年3月竣工

【位置図】



【神宮前一丁目民活再生プロジェクト全体俯瞰図】



報道関係者各位

野村不動産株式会社
三井不動産レジデンシャル株式会社
三菱地所株式会社

「ザ・センター東京」(東京都新宿区)
『生物多様性保全につながる企業のみどり100選』(都市づくり部門)に認定

野村不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、三菱地所株式会社の3社が分譲した地上38階建・総戸数426戸のタワーマンション「ザ・センター東京」は、財団法人都市緑化基金主催の「生物多様性保全につながる企業のみどり100選(※1)」(都市づくり部門)に認定されましたので、お知らせ致します。

【「ザ・センター東京」の生物多様性につながる緑地の保全・創出・活用への取り組み】

「ザ・センター東京」は、周辺に新宿御苑や神宮外苑などの豊かな緑環境が広がる地上38階建ての都心立地のタワーマンションであり、約6,000㎡の敷地の約50%に及ぶ緑豊かなオープンスペースを確保しました。

- ①敷地内の緑化計画・・・外苑東通りに面してクスノキを並木状に植栽して緑豊かな街路景観を形成し、外苑東通りの街路樹と一体となって豊かな緑陰の形成を図りました。(写真①)
- ②動植物への配慮・・・敷地内に現存していたソメイヨシノやケヤキなどを保存するとともに、この地域に生息する飛翔性小動物の休息や採餌、水場として2階の屋上庭園より1階のフォレストガーデンに流れ落ちるカスケード(写真②③)を設け、この地域に生息する飛翔性小動物の生態に配慮した計画となっています。
- ③地域社会との連携・・・都心の身近なオアシスとしての利用を想定した公開空地「フォレストガーデン」(約1,500㎡)を地域の主動線となる交差点に配置し、地域の方々の憩いの場として利用し、緑とも身近に触れ合うことができる空間を提供しています。
- ④環境や地域貢献・・・敷地の約32%を緑化して地域の緑化環境を高め、都市のヒートアイランド現象の低減に貢献しており、公開空地「フォレストガーデン」は災害時の一時的な避難場所としても機能し、災害対策用のマンホール式非常用トイレを設置しています。



写真① 外苑東通りの植栽



写真② 屋上庭園とフォレストガーデン



写真③ 水が流れ落ちるカスケード

※1「生物多様性保全につながる企業のみどり 100 選」とは、企業が取り組む身近なみどりの保全・創出・活用の優良な事例を“SEGES※2 生物多様性特別認定”として公表し、地球環境を視野に入れた（Think Globally）、足元から取り組む生物多様性保全活動（Act Locally）を推進することを目的としています。

選考にあたっては、今月 11 日から名古屋で開催される生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）にあわせて、有識者からなる 100 選・選考委員会を設置し、SEGES 評価認定委員会により認定されます。既に第 1 次選定で 50 選が認定され、本年 5 月 22 日「国際生物多様性の日」に発表をされています。

※2 SEGES 公式サイト <http://seges.jp/>

【参考資料】



写真④ 公開空地の緑と屋上庭園



写真⑤ 緑豊かな公開空地（フォレストガーデン）



写真⑥ 屋上庭園の様子



写真⑦ 緑で覆われる広場



写真⑧ 竣工外観写真

【建物概要】

所在地	東京都新宿区市谷本村町 7 番 4
入居時期	平成 20 年 3 月
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下 2 階地上 38 階建
交通	都営新宿線「曙橋」駅徒歩 5 分、都営大江戸線「牛込柳町」駅徒歩 6 分、東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目」駅徒歩 11 分、東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷」駅徒歩 14 分、JR 中央線・総武線「市ヶ谷」駅徒歩 15 分
総戸数	426 戸
設計監理・施工	株式会社大林組
設計・監理・監修	株式会社三菱地所設計
植栽工事	イビデングリーンテック株式会社
売主	野村不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、三菱地所株式会社